

「ライフコースを設計しよう」

— 将来の生活設計・経済設計を通して自分の生き方を考える —

東京都立富士高等学校教諭 高橋靖子

事例の 位置付け	実施学年	第2学年
	教科等	家庭総合 ☆家庭基礎, 家庭総合, 生活技術
	単元名	家庭の経済生活

ねらい

- 1 充実した人生を送るために、将来の生活設計や経済設計を立てることの重要性を理解させる。
- 2 生活設計の立案を通して、自分の生き方や目標達成のための課題について考えさせる。

展開の特色

- 1 家計における収入と支出を具体的に把握させる。
- 2 自ら立てたライフプランニングが経済的な面から実現可能か確認することにより、生活設計を実現するには若いうちからの計画的な貯蓄など経済設計が重要であることを認識させる。
- 3 必要に応じて生活設計を見直し、優先順位を考えながら無理のないバランスのとれた計画を立てることができるようにする。

構成

- 第1次 家庭経済の仕組み……………(2時間)
 第2次 家計管理と経済計画……………(4時間) <本時 2/4 >

事前の準備

- ・将来の住まい(高齢者向け施設を含む)に関連する費用のめやすとなる資料等, 経済設計のために必要な資料を準備しておく。

本時の展開

- 本時の目標
- 1 長期生活設計の必要性, 経済設計上のポイントについて理解する。
 - 2 将来の自分の生き方を想定した生涯収入と生涯支出の予測を立て, 収支バランスを診断し, 無理のない計画を再検討しながら将来設計を考える。

	学習内容	学習活動
導入	① ライフコースと生活設計	・自分の理想とする将来の生活設計を考える。
展 開	② 生活設計のポイント	・生活設計上の大きな柱を知る。
	③ 経済設計の必要性	・計画実現には経済的裏付けが必要であり, 具体的にどのくらいお金が必要なのか, 計算しながら確認する。
ま と め	④ 収入と支出のバランス	・生活設計から予想される収入, 支出合計額を計算し, 収支バランスから実現可能か確認する。
	⑤ ライフステージにおける経済面の生活課題	・経済設計から気づいたことについて感想をまとめ, 発表する。

教師の支援, 指導上の留意点	資料等
・人のライフコースは, いつ, どのようなライフイベントを経験するかによって違いが生まれ, それは自分の意思で実現できることを認識させる。	・ワークシート (→ p.122)
・人生において多くの資金を必要とする結婚, 子どもの教育, 住宅購入, 老後の計画が大きな柱であることを理解させる。 ・項目ごとに計算方法を説明しながら進める。	・ワークシート (→ p.122) ・費用計算のための統計資料プリント 資料 (→ p.121) ・『暮らしと金融なんでもデータ』
・さまざまな生活設計を立案させ, 経済計画の重要性について認識させる。	・『これであなたもひとり立ち』 ・電卓
・何を優先して考えるか, ライフステージを意識して計画を立てることや不時の支出にも備えることが必要になることに気づかせる。	・ワークシート (→ p.122)

memo・注



評価の観点

- ① 家計の収入、支出の具体的費用を把握できたか。
- ② 生活設計、経済設計の必要性和立案のポイントを理解できたか。
- ③ 生活設計の立案を通して、自己の生き方を考えることができたか。

参考資料

- ☆ 金融広報中央委員会『暮らしと金融なんでもデータ 平成16年度版』, 2004年
- ☆ 金融広報中央委員会『これであなたもひとり立ち』, 2003年
- ☆ 金融広報中央委員会『わが家の生活設計表』, 2002年
- ☆ 金融広報中央委員会「生活設計診断“ミニ”」(<http://www.shiruporuto.jp/>)

memo・注



経済設計のための統計参考資料

1. 収入

(1) 性別・年代別 賃金年間支給額 (2003年) (単位: 万円) 万円未満切捨て

年齢	～19	～24	～29	～34	～39	～44	～49	～54	～59	～64	65～
大卒男性	----	323	435	553	687	765	820	870	873	702	646
高卒男性	244	315	377	443	502	549	590	608	590	400	328
大卒女性	----	301	385	475	566	610	616	645	719	687	798
高卒女性	208	257	291	318	324	329	327	339	336	285	279

(出所) 金融広報中央委員会『暮らしと金融なんでもデータ 平成16年度版』

※収入計画には非消費支出(税金・社会保険料等)を引いた可処分所得を計算して記入する。
可処分所得 = 実収入 - 非消費支出 (実収入の16%) 2003年総務省「家計調査年報」

(2) 25歳～59歳までの収入総額

(単位: 万円) 万円未満切捨て

	大卒男性	高卒男性	大卒女性	高卒女性
実収入	25,015	18,295	20,080	11,320
可処分所得	21,012	15,367	16,867	9,508

(出所) 金融広報中央委員会『暮らしと金融なんでもデータ 平成16年度版』所載の2003年年間支給額を基に計算

(3) 退職金 (平均)

(単位: 万円) 万円未満切捨て

勤務年数	30年	35年	定年
大学卒	1,792	2,191	2,322
高校卒	1,390	1,769	2,083

(出所) (財)労働行政研究所『退職金・年金事情2003年版 全国主要企業の実態調査資料』(2003年4月)

2. 支出

(1) 世帯人員別標準生計費 (2004年4月)

(単位: 円)

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人
生計費	129,900	187,000	219,440	251,890	284,320

(出所) 人事院「人事院月報」(2004年9月)

(3) 葬儀費用* (2001年)

(単位: 万円)

葬儀社への支払い	177
寺院関係への	64
会葬者接待、香典返し等	150
費用の合計	346

(出所) 東京都生活文化局「葬儀にかかわる費用等調査報告」(2002年3月)

(2) 住宅ローン返済額早見表

X万円をY年で借りたときの
毎年の元利均等返済額=借入金×下表の数値

利率	期間	10年	15年	20年	25年	30年
3.0%		0.117	0.084	0.067	0.057	0.051
3.5%		0.120	0.087	0.070	0.061	0.054
4.0%		0.123	0.090	0.074	0.064	0.058

(出所) 金融広報中央委員会「わが家の生活設計表―作成しおろー」

(4) 結婚費用* (首都圏, 2004年) (単位: 万円)

婚約費用	67	家具・寝具	42
挙式・披露宴関係	295	家電製品	38
新婚旅行	64	着物購入費	51
結婚式関係合計	371	新生活準備	200

(出所) 結婚情報誌「ゼクシイ」(リクルート発行)調べ「ゼクシイ結婚トレンド調査2004」(2004年9月)

(5) 教育費

(単位: 万円)

幼稚園	公立	約64	高等学校	公立	約190
2年間	私立	約124	3年間	私立	約424
小学校	公立	約276	大学	国立	約453
6年間	私立	約777	4年間	私立文系	約549
中学校	公立	約196	(医・歯系につ いては6年間)	私立理系	約650
3年間	私立	約396		私立医・歯系	約2,900

(出所) A I U 保険会社「A I Uの現代子育て経済考」(2001年4月)

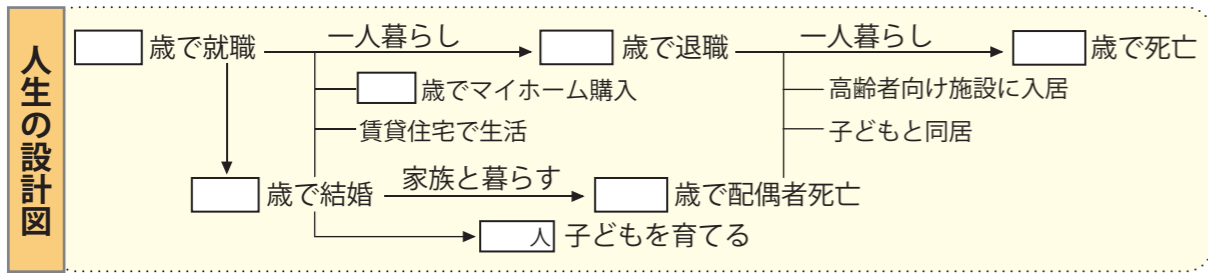
※注: (3) 葬儀費用, (4) 結婚費用の各項目金額は平均費用であり, 費用総額とは一致しない。

ワークシート

ライフコースの設計

年 組 番 氏名

平均寿命(2003) 男78歳, 女85歳



経済設計

支出計画 1~5 円

1. 消費支出 (~60歳まで) .. 家賃, 子どもの養育費除く生計費 A+B 円

一人暮らし 円 × 12か月 × 年 = A
(平均129,900円)

二人暮らし 円 × 12か月 × 年 = B
(平均187,000円)

2. 住宅関係費用 C+D 円

(1) 賃貸住宅で生活 (歳 ~ 歳) C 円

C: 契約時の支払額 円 + 家賃 円 × 12か月 × 年
(礼金+敷金+仲介手数料) (管理費等含む)

(2) マイホームを購入して生活 (歳 ~) D 円

購入価格 円 (頭金 円, ローン 円)
返済年数 年 金利 %

D: 支払い合計額 = ①諸経費(購入価格の10%) + ②頭金 + ③(1年間の返済額 × 返済年数)
 = ① 円 + ② 円 + ③ (円 × 年)

3. 老後の資金計画 E+F+G+H 円

(1) 生活資金 E 円

E: 老後不足する生計費 = ④ (⑤1か月必要な生計費 - ⑥1か月の年金収入) × 12か月
× 老後の年数
 = ④ (円 - 円) × 12か月 × 年

夫婦の場合 ⑤最低限235,000円 ゆとり373,000円
 ⑥厚生年金世帯238,000円(妻専業主婦) 国民年金世帯134,000円

(2) 高齢者向け施設入居のための費用 F 円

(3) 葬儀費用 G 円

(4) その他旅行・介護費用等の資金 H 円

ライフコースの設計

収入計画 (満 歳まで) a+b 円

自分: (歳 ~ 歳までの可処分所得 円 + 退職金 円)
 = a 円

配偶者: (歳 ~ 歳までの可処分所得 円 + 退職金 円)
 = b 円

支出計画

4. 結婚費用 I+J 円

(1) 婚約・挙式披露宴・新婚旅行関係費用 I 円

(2) 新婚生活準備関係費用(家具・家電製品等) J 円

5. 子どもの養育費 .. (K+L+M) × 人 = 円

(1) 基本的養育費(出生から大学卒業まで、教育費を除く) K 2,175 万円

(2) 教育費(一人) L 円

公立・私立 幼稚園または保育所	<u> </u> 円
公立・私立 小学校	<u> </u> 円
公立・私立 中学校	<u> </u> 円
公立・私立 高等学校	<u> </u> 円
国公立・私立大学 文・理・医療系	<u> </u> 円

(3) 子どもの結婚援助金 M 円

* 生涯収入予想額 - 生涯支出予想額 = 残せる財産 円

感想・自分の理想とする生活設計思想

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....